

第19回建設コンサルタント業務研究発表会 開催報告

インフラストラクチャー研究会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会

インフラストラクチャー研究会、(一社)建設コンサルタンツ協会の共同主催による「第19回 建設コンサルタント業務研究発表会」が、2019年9月12日(木) グランドアーク半蔵門で開催されました。応募総数90件の中から4分野(部門)にて選ばれた32名(1分野につき8名)が発表し、審査の結果8名が受賞しました。

特色ある調査・計画、設計・施工、管理・運営に関する業務成果、あるいは創造的な研究や技術開発に関する成果を対象とし、2001年度に第1回目を開催以来、コンサルティング・エンジニアとして活躍している技術者を一同に集め、業務における優れた成果や自主研究開発の発表を通じて、互いの技術の研鑽を図ること、自己啓発の場を提供することを目的として開催しております。

尚、開催20周年となります「令和2年度業務研究発表会」は、2020年9月15日(火) グランドアーク半蔵門で開催いたします。論文募集は同年3月末より開始いたします。

表1 表彰論文一覧

賞	部門	タイトル	会社名	氏名
最優秀賞	河川・水防災	大量アンサンブルデータによる不確実性を考慮した確率雨量の算定	(株)ドーコン	舩屋 繁和
優秀賞	都市・マネジメント	持続可能な都市の成長にむけたグリーンインフラの戦略的導入プロジェクト	(株)福山コンサルタント	長谷川 啓一
	交通・道路・橋梁	渋谷区宮益坂における街路空間の再構築	パシフィックコンサルタンツ(株)	岩上 智裕
	新技術・新領域	既設堤防の浸透対策としてのスクリーパイプドレーン工法の開発	(株)建設技術研究所	草野 友宏
特別賞	河川・水防災	ダムにおけるAIを用いた低水流入量予測	(株)建設技術研究所	古田島 樹
	都市・マネジメント	地方都市の密集市街地における災害危険度判定の新たな評価視点に関する一考察	(株)国土開発センター	岡田 卓也
	交通・道路・橋梁	3次元地盤モデルを活用した空港地下道の耐震補強設計	日本工営(株)	酒本 真先
	新技術・新領域	洪水痕跡水位自動認識技術の手法検討	八千代エンジニアリング(株)	田中 俊介

発表した論文は協会ホームページに掲載 (https://www.jcca.or.jp/achievement/sonotahokoku/r01Business_research_recital.html)

